

# 信州木材認証製品センター 経費

## 1 製品センター入会金・年会費

### 入会金

会員種別	金額	備考
A・B種	30,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インデックス1枚とホームページ1Pを含む。</li> <li>・会員ホームページ追加 15,000円(5P以内)</li> <li>・規格品への掲載を含む</li> <li>・規格品以外への掲載10品目を含む。 追加1品目 1,500円(20品目以内)</li> <li>・規格品以外の内外装品ページ追加 トップページ 15,000円/P、製品 ページ 10,000円(3P以内) AとB種の重複登録はできない。</li> </ul>
C・D種	18,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インデックス1枚とホームページ1Pを含む。</li> <li>・インデックス追加1枚 3,000円(5枚以内)</li> <li>・会員ホームページ追加 15,000円(5P以内)</li> </ul>
E種	18,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インデックス1枚とホームページ1P含む。</li> <li>・会員ホームページ追加 15,000円(5P以内)</li> </ul>
準会員	18,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インデックス1枚とホームページ1Pを含む。</li> <li>・インデックス追加1枚 3,000円(5枚以内)</li> <li>・会員ホームページ追加 15,000円(5P以内)</li> </ul>

### 年会費

会員種別	金額	備考
A種	50,000円	
B種	24,000円	
C・D種	24,000円	
E種	24,000円	
準会員	50,000円	

### 注意事項！

上記、入会金及び年会費について

重複(A・B種、C・D種及びE種)のみの3つの区分で、区分がそれぞれ重複)して会員申し込みする  
場合、入会金は規定額によるが、年会費は規定の5割を別途の登録について納入する。

の重複して会員申し込みできるのは同一法人に限る。

団体での申し込みはできない。

## 2 認証工場 認証

( 認証工場になろうとする工場は、上記1の当製品センターの会員にならなければいけない。 )

### 申請料等

項目	金額	備考
申請料(認証料)	20,000円 (1品目毎)	追加申請も同じ ( 認証工場で既に認証になっている品目に、他の樹種を 追加認証した場合も同様 )
年賦課金	12,500円 (四半期毎分)	四半期計算で、認証になった四半期毎分を徴収
検査員出張旅費等	実費	申請に伴う検査員の出張旅費 ( 車代・有料道路・高速道路・やむを得ず宿泊が必要な場合は 宿泊代 )

### 認証ラベル・スタンプ

項目	金額	備考
認証ラベル	10円/枚	
認証スタンプ	8,000円/個	

### 出荷量に応じた負担金

項目	金額	備考
出荷量 負担金	300円/m <sup>3</sup> 10円/m <sup>2</sup>	認証製品出荷証明書による出荷量の負担金 負担金については、その年の会計年度末日までの金額 とし、四半期毎に徴収する。

### 再認証（3年間毎）

項目	金額	備考
再認証（3年間毎）	10,000円/1品目毎	認証有効期間 3年間 3年目には再認証が必要。

## 3 製品認証

（自社工場は認証工場にならず、認証製品の発注があった場合のみ、その都度製品の認証をする）

### 検査料等

項目	金額	備考
基本検査料	会 員 5,000円/回 非会員 20,000円/回	
検査手数料	構造材等角類：500円/m <sup>3</sup> 壁板等板類：100円/m <sup>2</sup>	
検査員出張旅費等	実 費	申請に伴う検査員の出張旅費 (車代・有料道路・高速道路・やむを得ず宿泊が必要な場合は 宿泊代)
検査報告書(証明書)	無 料	

### 認証ラベル

項目	金額	備考
認証ラベル	10円/枚	製品認証は認証ラベルのみの対応

## 参 考

### 1 認証工場申請した場合

例) 3品目(乙種構造材、甲種構造材、壁板)の認証。  
10月に認証工場となり、年度の出荷量(認証工場になった10月から翌年3月末まで)が  
構造材等角類: 100m<sup>3</sup>、板類: 50m<sup>2</sup>で、認証スタンプ1個を注文した場合。

$$30,000\text{円} + (20,000\text{円} \times 3\text{品目}) + (12,500\text{円} \times 2\text{期分}) + \text{検査員旅費(実費)} + (8,000\text{円} \times 1\text{個}) = 123,000\text{円} +$$

(A種入会金) (申請料) (年賦課金)  
・ 第3 四半期分(10・11・12月分)  
・ 第4 四半期分(1・2・3月分) (認証スタンプ) (検査員旅費)

$$(300\text{円} \times 100\text{m}^3) + (10\text{円} \times 50\text{m}^2) = 30,500\text{円}$$

(角類の認証製品出荷量の合計) (板類の認証製品出荷量の合計)  
10月から翌年3月末まで 10月から翌年3月末まで

認証工場になった年度の係る経費としては、上記の ・ の合計となる。  
翌年度からは、年会費(5万円) + 認証製品出荷量の合計(4月~翌年3月)になる。

### 2 製品認証の場合

例) 非会員で、検査数量が乙種構造材: 10m<sup>3</sup>、甲種構造材: 20m<sup>3</sup>、壁板: 15m<sup>2</sup>で、認証ラベル(中)1シート(24枚入り)を注文した場合。

$$20,000\text{円} + (500\text{円} \times 30\text{m}^3) + (100\text{円} \times 15\text{m}^2) + \text{検査員旅費(実費)} + 240\text{円} = 36,740\text{円} +$$

(基本検査料) (角類の合計)  
乙種: 10m<sup>3</sup>  
甲種: 20m<sup>3</sup> (板類の合計)  
壁板: 15m<sup>2</sup> (認証ラベル)  
中: 1シート(24枚入り)  
10円 × 24枚 (検査員旅費)